

エネルギー・ストレージ・サミット・ジャパン2019

<https://essj.messe-dus.co.jp>



参加のメリット

- 世界の最新トレンドを知る機会
海外および日本のエネルギー貯蔵先進企業のエキスパートによるパネルディスカッション
- 最高のビジネスチャンス
参加者の7割以上がマネジメント層
- 強力なサポート
エネルギー貯蔵の専門家によるコンサルティングの機会
- ビジネスマッチメイキング
有望な企業との交渉セッティング機会(要事前申込)

〔日英通訳〕

チケット販売中

一日会議券	18,000円(税別)
サイトツアー	20,000円(税別)



お申込み方法

<https://essj.messe-dus.co.jp/>
オンラインにて申し込み受付中

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1
ニューオータニガーデンコート7F
T: +81-3-5210-9951
M: essj@messe-dus.co.jp



ENERGY
STORAGE
SUMMIT
JAPAN



ENERGY STORAGE
BUSINESS. FINANCE. TECHNOLOGY

エネルギー・ストレージ・サミット・ジャパン (ESSJ) 2019 いよいよ開催!

日程:2019年6月4日~6日

4日(火) エグゼクティブ・デイ(ご招待者のみ)

5日(水) 公開セミナー

6日(木) 蓄エネ施設見学ツアー

会場:東京国際フォーラム(東京都千代田区)

スピーカー



モイクサ・エナジー社
CTO
C. ライト氏



Fluence社
APAC担当常務
M. レズリー氏



AEI メルボルン
エネルギーアドバイザー
G. ドローバー氏



バイエルン州立エネルギー研究所
エネルギー貯蔵担当部長
A. ハウアー博士



パデュエ大学
政治学教授
気候変動研究センター研究員
M. ティルトン氏

6月5日(水)公開セミナープログラム

09:00 - 09:20 開会挨拶

09:30 - 11:00 セッション1:

エネルギー貯蔵の枠組み:国際比較

- ・ エネルギー市場自由化がドイツをはじめ、オーストラリア、インドネシア、米国および日本に及ぼす影響
- ・ 法制度の変化によるそれぞれの地域のエネルギー(貯蔵)企業の対応

11:20 - 12:50 セッション2:

移動手段としての自動車からeモビリティへ:エネルギー貯蔵への加速

- ・ 移動・輸送とエネルギービジネスがどのように繋がるのかそしてどのようなインフラが必要とされるのか?
- ・ 急速充電、V2Xといった技術はこの融合を加速していくのか?

12:50 - 13:30 ネットワーキング・ランチ

13:30 - 15:00 セッション3:

エネルギー貯蔵はシステムへ:ITの役割

- ・ エネルギー、輸送、建設などのセクターをつなぐITやビッグ・データ活用について

15:15 - 16:45 セッション4:

エネルギー貯蔵はシステムへ:テクノロジー

- ・ エネルギー転換を進めるために有効な、リチウムイオン電池の先にある将来有望な蓄エネ技術とは?

17:00 - 18:00 パネル・ディスカッション

18:15 - 20:30 ネットワーキング・レセプション

参加チケット

一日会議券 18,000円

サイトツアー 20,000円

※いずれも税別

6月6日(木)蓄エネ施設見学ツアー(申し込みは別途)

訪問予定先

早稲田大学スマート社会技術融合機構(ACROSS)
EMS新宿実証センター
虎ノ門ヒルズビジネスタワー
セブンイレブン相模原橋本台1丁目店